

美味しく魚を 食べるには

「リスクの視点から考える」

日本には、生で様々なものを
食べるという世界でも少ない
食文化があります。
魚を例に、生で安全に食べることが
できるのはなぜか、
一緒に考えてみませんか。

参加無料
定員
200名

令和7年

日時

12月20日(土) 13時30分~16時(終了予定)※開場:13時

会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス ラルカディア R103号教室
(草津市野路東一丁目1-1)

対象

一般消費者、消費者団体、食品等関連事業者、その他関係者

内容

【基調講演】生食の背景と安全確保 ~魚のリスクと栄養を中心に~



講師

関東学院大学 栄養学部 教授

田崎 達明 氏

講師プロフィール(略歴)

1980年東京都衛生局採用。東京都 市場衛生検査所 検査課長、福祉保健局 健康安全部 食品監視課長などを経て、
2015年から現職。これまで消費者庁食品表示一元化検討委員会委員、内閣府食品安全委員会企画等専門調査会専門委員、
厚生労働省薬事・食品衛生審議会専門委員などを歴任。

【情報提供】事業者、行政の取組みについて

- ・株式会社ウイルステージ / 株式会社アクアステージ 代表 大谷 洋士 氏
- ・大津市保健所 衛生課

【パネルディスカッション】

消費者、専門家、事業者、行政のそれぞれの立場からのディスカッションおよび会場からの質疑応答

コーディネーター：立命館大学 食マネジメント学部 教授 小沢 道紀 氏

会場アクセス

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

「JR 南草津駅 東口」から近江鉄道バス
「立命館大学行」で約 15 分

※公共交通機関でのご来場にご協力ください。

※なお、駐車場をご利用される場合は、300 円の駐車料金がかかります。



申込方法

令和 7 年 11 月 1 日(土)～12 月 12 日(金)の間に

下記のいずれかの方法でお申込みください。

電子申請

右の二次元コード（または下記 URL）から申請してください。

【申込フォーム URL】

https://apply.e-tumo.jp/city-otsu-u/offer/offerList_detail?tempSeq=3993

電子申請はこちら



FAX

大津市保健所 衛生課 食の安全推進係 宛

077-522-7373（下記の申込書にご記入のうえ、この用紙を送付ください）

申込期限

令和 7 年 12 月 12 日(金) 17 時必着



大津市食の安全・安心シンポジウム参加申込書

ふりがな 参加者氏名			
電話番号			
メールアドレス			
所属区分	該当する番号に○を付けてください。 1 一般消費者 2 消費者団体 3 食品等関連事業者 4 大学生 5 食品安全リスクコミュニケーター 6 健康推進員 7 生産者・生産者団体 8 行政関係者 9 その他（ ）		
○事前質問 シンポジウムのテーマに関するご質問等がありましたら、こちらに記載してください。質問については、パネルディスカッション時に回答する予定です。（多数寄せられた場合、全てを取り上げられない場合がありますのでご了承ください）			

※氏名、電話番号などの個人情報については、本シンポジウムの目的以外で使用することはありません。

※当日は、報道機関の取材・カメラ撮影により、発言者や参加者の写真及び映像などが報道される場合があります。

また、ウェブサイト等に写真を使用する場合がありますので、ご参加の際は予めご承知ください。

※発熱時や体調不良時には参加をお控えください。

※当日の午前 7 時において、滋賀県全域または大津市南部・草津市が含まれる地域に「暴風警報」もしくは「特別警報」が発令されている場合は開催を中止します。

※申込完了のご連絡はいたしません。ご了承ください。